

KRK

Pb
Free

Polarographic
DO Sensor

ポーラログラフ式 溶存酸素計

OX-2P <DO Sensor>



●測定範囲

D O	0~30.00mg/ℓ
気中酸素	0~30.00%O ₂
水 温	0~60.0℃

DO-5P

DO METER

Kasahara

カートリッジタイプの
隔膜交換ユニット

ポーラログラフ式 溶存酸素計 DO-5P

特徴

■カートリッジタイプの隔膜ユニット

隔膜交換時の電解液の交換が簡単
隔膜ユニットに電解液を注入して電極本体に挿し込むだけ

■保守が簡単な内極構造

内極に付着した酸化被膜や汚れはみかいて
センサーは常に新品状態に復元できます

■ロングライフDO電極

長期の使用が可能な隔膜ユニット交換式DO電極
正しい電極の保守実施で3年以上のロングライフ可能

■エコノミーDO電極

隔膜交換式でエコノミーなランニングコストの電極
隔膜交換回数は年に1~2ヶ程度

■僅かの流速で測定OK

わずかの隔膜表面の流速で測定が出来ます

■PbフリーDO電極/実装回路基板

ポーラロ電極は貴金属である金と銀を電極材料に使用しています
実装回路基板は鉛フリーハンダ採用、RoHS指令に対応

■スパン校正は空気校正で簡単

酸素飽和水は必要としません

■防塵/防水構造

IP66準拠の防塵/防水構造(計器に検出器プラグを接続下条件で)
IPとはJIS-C0920に基づいた電気機器、キャビネットの固形異物、
水に対する電気機器、キャビネットの保護等級表示

■測定値ホールド

測定値ホールド機能付で読取りが便利です

■ポーラロ電極の特長

ポーラロ電極の内極(銀電極)の表面に生成付着した酸化銀被膜を定期的に研磨する
ことで正常な電極出力が得られ、長期にわたって使用可能になる。

キャリングケース(別売)



仕様

品名	ポーラログラフ式 DO計
型式	DO-5P
表示方法	液晶デジタル表示、DO又はO ₂ と水温
測定範囲	DO :0~30mg/L 水中酸素:0~30%O ₂ 水温 :0~60℃
分解能	DO :0.01mg/L 水中酸素:0.1%O ₂ 水温 :0.1℃
繰り返し性	DO :±0.1mg/L±1digit以内 水中酸素:±0.1%±1digit以内 水温 :±0.2℃±1digit以内
温度補償	自動
塩分補正	淡水/海水切換え機能付
周囲使用温度	0~40℃
電源	DC4.5V(単4 LR-3 X 3ヶ) オートパワーオフ機能(電源ON⇒30分後)
外形寸法	計器:75(W)×38(H)×180(D)
重量	計器:約290g(電池含む)
材質	計器:ABS樹脂
標準構成	計器本体(乾電池付)、DO電極、ストラップ、取扱説明書、 DO飽和表、保証書、ビニールカバー
標準外付属	携行ケース

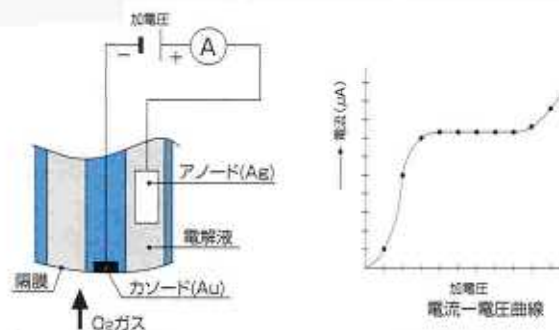
DO電極仕様

品名	ポーラログラフ式DO電極
型式	OX-2P
隔膜交換	カートリッジ式隔膜交換
電極ケーブル	5m標準(10m送延長可)
水圧	10m迄
電極付属品	カートリッジ式隔膜:2ヶ(1ヶは本体に装着)、電解液:50mL 酸素ゼロ剤:50g、電極研磨布:2枚、研磨剤:10g

△この仕様は製品改良のため、予告なく変更する場合がありますので、予めご了承下さい。

隔膜型ポーラログラフ電極概要

アノード、カソード、電解液で構成された酸素電池槽に隔膜を透過した酸素がカソードで還元されて酸素濃度に比例した還元電流が両極間に流れる。この場合、両極間に外部より一定の印加電圧(0.5~0.8V)をかけて測定する方法がポーラログラフ法である
ポーラログラフ酸素電極はアノードに銀(Ag)、カソードに金や白金が用いられ、電極は定期的に隔膜交換、電解液交換、銀電極研磨等の保守を実施することによりロングライフに使用可能で経済的である
又、カートリッジ式隔膜ユニットは交換が簡単で応答速度が速く再現性が良く、安定したDO測定が可能である



笠原理化学工業株式会社

本社 埼玉県久喜市吉羽1丁目10番地10 〒346-0014
TEL.0480-23-1781(代) FAX.0480-23-2749
URL <http://www.krkjpn.co.jp>

KASAHARA CHEMICAL INSTRUMENTS CORP.
1-10-10 Yoshiba, Kuki-City, Saitama, Japan 〒346-0014

KRK

代理店